

勝った瞬間

三年 張崎 眞子

静まりかえったこのコートに

勝利をつかみにきた私たち。

暑い。けれど感じない。

緊張する。けれど感じない。

楽しい。

はっきりと感じた。

その瞬間、みんなが立ち上がった。

勝ったんだ。

スタートライン

三年 齋藤 章央

燃えるような太陽がギラギラと輝いている夏
今、僕はスタートラインに立っている。

「位置について、よいドン！」

爽やかな夏の風が追い風となって僕を加速させる。

ここから先は弱い心の僕自身との勝負
最初から最後まで全力で走りきりたい。

僕の目指すゴールに向かって

仲間とは・・・

三年 武田 虹来

お互いを励まし、高め合っていた中体連

それは当日に教室から聞こえる

グラウンドに響く応援の声や

懸命に砂の上を走る音から感じとれた

それが仲間との絆の強さや、仲間の存在の大きさ

に気づくきっかけであり、宝物の1つになる瞬間だ

そう思った

最後の夏

三年 山口 颯太

今までの練習をこの大会にかけてきた。

でも負けてぼく達の夏は終わった。

今までのことをふり返ると

いろんな思いの涙がでてきた

本当に楽しかった

だからみんなに感謝

最後の夏

義務教育九年目

最後の夏

今年を受験がある

今やるべきことを逆算し

今のうちから計画を立てる

今年は全てに最後がつく

先送りせず

一つ一つを大切に

三年 羽角 祐亮

悔しかった市中総体

二年 清野 千皓

団体戦が始まって緊張してきた。

引き分けにしようと思ったのに、二本とられてしまった。
試合場から出て面を外した。

涙がポロポロでてきた。

絶対強くなろうと思った。

先輩と一緒に

二年 黒木 七海

市中総体。

先輩と一緒に戦った。

最後の一緒だった。

一緒に喜んで、一緒に悔しんだ。

先輩の思いがうつって、

一緒に泣いて、一緒に笑った。

このひとときが

忘れられない時間になった。

成長の通過点

二年

佐藤 夏海

昨年とは違うメンバー

昨年とは違う立場

タイムだって昨年とは違う

来年だって今年の私とは違う

しんどう
心動

二年 山川 爽香

本番まで残り数秒。

試合開始の合図。

広がる怒号のような声援。

すくみあがる体。

折れた心。

本番まで残り数秒。

試合開始の合図。

広がる怒号のような声援。

その中で。

かすかに聞こえた友の声。

それは確かに

私の心を動かした。

瞬間。

その瞬間

二年 黒木 涼香

その瞬間・・・

今までで一番部活をしたと思った。

もっと先輩と部活をしたいと思った。

でもこれからは私達が頑張る

頑張らなければならぬ

そう思ったその瞬間を

私は、ずっと忘れない

初夏

一年 三浦 理彩子

夏の初めがやってきた

それと同時に私の心に

一中学生になって初めての夏がやってきた

炎のような太陽に早く慣れるよと

せかさされたような気がした

これから何度も夏はやってくる

私はその度に何を思うだろう

まだ中学生の夏は始まったばかりだ

あこがれる背中

一年 湯田 亜玖里

かっこいいと思った

あんなふうになりたいと思った

その思いで私は剣道部に入った

たくさん活躍したい そのために

できることは精一杯やる

そう心に決めた

季節は巡って

一年 須藤 あゆみ

ぽかぽか暖かいお日様

辺りをうすピンクに染めていた桜

あこのろの私は友達がたくさんできて喜んでいた。

暖かった、あのお日様はぎらぎら暑いお日様になって

辺りは緑色の葉が生い茂る

今の私はこれまでにあったことを積み上げて

これからの出来事に生かせるようにと努力している

かれ葉がたくさん積もるころの未来の私に

次はどんな出来事が待ち受けているのだろう

協 力

一年 佐藤 彩花

協力の意味を知った二日間

仲間と協力する事で

友達がどれだけ大事かわかってくる

困った時の「大丈夫？」の一言で

笑顔に変わっていく

これからは、笑い合い、支え合い、助け合い、

けんかし合いながら過ごしていく、

最高の友達と

悩まされたけど

一年 吉田 佳弥

宿泊研修。

虫の元気に悩まされ

そして

男子の元気に悩まされ・・・

なんだかんだいっているけど

本当に言いたい言葉は

一つだけ

「楽しかった」

市中総体応援

一年 鞠子 瑠愛

部活動のみんなでおりがみで

花を作りました。

しあいをがんばれと言う

気持ちをこめて